

第1回 堀部一寿リサイタル

オペラ・スペース“けやき”のメンバーを迎えて



'85年8月25日(日) 2:00開演

亀城プラザ文化ホール

後援 東京コンセルヴァトアール尚美

本日は、私の初めてのリサイタルにご来場頂き、誠に有難うございます。リサイタルと言うと、様々な音楽活動の中でも、かなり派手な部類に属するものと思われそうですが、私自身、決して派手な人間ではないと思いますし、私を知っている多くの方も同じ感想を持つことでしょう。では、なぜリサイタルを開こうという発想を持ったかと言うと、オペラ活動などの経験から、1つの舞台を作っていくのにいかに多くのスタッフの力が必要か、そしてそのような総合芸術の舞台を自分たちの力で作っていききたい、そのためには、一緒に活動していく多くの仲間や協力者が必要だ、それにはまず、私という人間を多くの人に知ってもらいたい、ということなのです。

ですから、このリサイタルは、私の新しい音楽活動の第一歩であり、そういった今後への大きな期待と不安を抱きつつ今日を迎えたといった所です。

もちろん今回も多くの人の協力と芸術性が相俟って本日のステージが成り立っている訳です。本日も来場の皆様にもただ歌を聴いて帰るだけでなくそういった点において楽しんで頂ければこの上ないことと存じます。

最後に、いろいろご助言を頂いた小城先生、松下先生、力添え頂いた尚美の新徳先生、チラシ、プログラムの作成にお世話になった早乙女さん、安西さん、幾度も打ち合わせにつき合って頂いた古市さん、柴沼さん、チケットを売りさばいて頂いた皆さん、裏方に協力してくれた千歳丘高校プラスバンドの皆さん、そして遠くからわざわざ足を運んで頂いたゲスト、スタッフの皆さんにこの紙面を通じまして心からお礼申し上げます。

プログラム

第1部

- 歌曲集「わがふるさとの歌」……………福島雄次郎 採譜・作曲
 - 1.刈干切唄
 - 2.子守女の唄
 - 3.おざや節
 - 4.五木の子守唄
 - 5.木挽唄
- 林光ソング集
 - 1.舟唄 (佐藤 信 詞)
 - 2.壁のうた (斎藤 麟 詞)
 - 3.強いものの権利について
 - 4.誰が鈴をつけにいくのか (佐藤 信 詞)
 - 5.運命のジャズ (佐藤 信 詞)
 - 6.サザンクロスの彼方できこえた父が息子にあたえる歌 (宮沢賢治)

歌 堀部一寿 ピアノ伴奏 谷口圭子

第2部

- オペラ「おこんじょうるり」 (さねとうあきらの童話による1幕のオペラ)

……………若林一郎脚本 林光作曲

おこん 笠井志乃 ばばさま 今成京子
 こんすけ 堀部一寿 じんさ 長島 茂
 ピアノ伴奏 上野玲子

出演者プロフィール



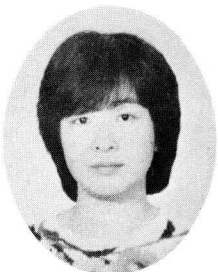
谷口 圭子 (ピアノ)

昭和36年、東京生まれ。
昭和59年 横浜国立大学教育学部音楽科を卒業。
ピアノを渡辺久子、川上剋美、橋本鈴枝の各氏に、伴奏法を加納悟郎氏に師事。
横浜国立大学混声合唱団、エリカ合唱団、慶応ワグネルソサイエティ女声合唱団等と協演。



上野 玲子 (ピアノ)

国立音楽大学ピアノ科卒業。
クロイツァー豊子、田辺緑各氏に師事。
NHK洋楽オーディションに合格。NHK・FM午後のリサイタル、フレッシュコンサートに出演。
こんにゃく座学校公演、黒色テント68/71の俳優座公演等に参加。



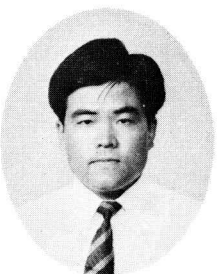
笠井 志乃 (ソプラノ・おこん)

都立芸術高校・作曲科を経て、国立音楽大学・声楽科を卒業。
大学在学中、創作歌劇団「まるめろ座」に所属、創作オペラに興味を持つ。又、オペラの教室に参加し、「人買い太郎兵衛」、「ねずみ達の伝説」等に出演。
現在、オペラスペース〈けやき〉メンバー。国立音楽大学音楽研究所研究員。



今成 京子 (メゾ・ソプラノ・ばばさま)

昭和51年3月沖縄県立八重山高校卒業。
昭和56年国立音楽大学声楽科卒業。
田崎近子、植木桂、小城登、伊原直子の各氏に師事。
現在、ドイツレストラン「アルテ・リーベ」で歌っている。



長島 茂 (バリトン・じんさ)

昭和33年、千葉県生まれ。
昭和56年3月、国立音楽大学声楽科を卒業。
昭和58年3月、同大学院声楽科を修了。
在学中より創作歌劇団「まるめろ座」に所属し、ステージ活動を行なう。卒業後、オペラの教室に参加し、「人買い太郎兵衛」、「セチユアの善人」の公演を行なう。
現在、オペラスペース〈けやき〉メンバー。

堀部 一寿

昭和36年、東京の四谷に生まれ育つ。中学2年より3年間、ヴァイオリンを山本洋子氏に習い、音楽との関わりが始まる。

高校に入り、ブラスバンド部に所属。クラリネットを始めるが、2年のときは、部長兼指揮者として活躍。また、新星日響「第九」合唱団、日本フィルハーモニー協会合唱団に所属し、音楽への興味を持ち始める。特に、日本フィルの合唱団では、「第九」、2回のミニ・コンサート、ガンバレ日フィルコンサート、東京都合唱コンクールなどに出演するほか、日本フィルの中高校生会員のための機関紙「とおんきごう」の編集などにも協力する。高2のとき、音楽の教師を志し、ピアノを吉田美枝、石関舒子両氏に、ソルフェージュを新徳盛史、加藤理津子両氏に、発声法を小松俊彦氏に学ぶ。

その後、尚美高等音楽学院(現、東京コンセルヴァトアール尚美)教育科、音楽専攻に入学。以後、同研究科卒業までの4年間に、音楽を西義一氏に、ピアノを小長井園子、野沢真弓、麓耕太各氏に、指揮法を高橋利幸氏に学ぶ。

教育科2年次より、尚美リコーダーオーケストラに入部。以後、年1回の定期演奏会、東京、千葉、埼玉などの小、中学校での音楽鑑賞会、NHK「ふえはうたう」「お達者くらぶ」出演などのほか、研究科在学中の2年間は部長を勤め、2年連続で全日本リコーダーコンクールの最優秀賞受賞に貢献する。同時期、長門美保歌劇団のコーラスメンバーとして「ミカド」「ラ・ベリコール」「チャルダッシュ姫」「ジャンネットの結婚」「ラ・ボエーム」に出演し、オペラへの興味を持ち始める。そして、尚美オペラ「イル・カンパネロ」「ボッカチョ」にもコーラスとして参加の他、研究科のオペラ・ゼミ公演では、「フィガロの結婚」(ハイライト)のフィガロ、「ジャンニ・スキッキ」のマルコ役を演ずる。

また、研究科1年次には、こんにやく座オペラ教室の第1期生として、歌とこんにやく体操を学び、卒業公演では、「ねずみ達の伝説」「あべこぶらツウイスト」(初演)に出演する。

その他、混声合唱団コールシャンティーにおいては、東京都合唱コンクールの第1位入賞に貢献する他、定期演奏会の「ジーザス・クライスト・スーパースター」に出演。一方、日本合唱協会のエキストラ・メンバーとして、テレビ朝日「題名のない音楽会」NHK「につぼんの詩」への出演や埼玉、群馬などの中・高校での学校公演に参加、また、茨城オペラ第9回公演「魔笛」にはザラスト口役で出演するなどの音楽での幅広い活動のほか、高校のブラスバンドの仲間と美稲吹奏楽団を結成、常任指揮者として、3回の定期演奏会を指揮する。

尚美卒業後は、地方における音楽活動、音楽教育に興味を持ち、単身で土浦に来て、土浦市立都和小学校の音楽専科講師を今年の3月まで1年間勤める。

また、音楽の活動としては、IMASオペラチャリティーコンサートV「コシ・ファン・トゥッテ」(ハイライト)のドン・アルフォンソ役、IMAS合唱団の定期演奏会、モーツァルト「戴冠ミサ曲」のソリスト、IMASオペラ公演「魔笛」ではババゲーノ役を勤める他、学園都市ノバホールでの「アルス・ノーヴァ」コンサート、「ピアノ協奏曲とオペラアリアの夕べ」では、新星日響と共に演ずるなど大舞台を経験する。また、こんにやく座オペラ教室の仲間とオペラ・スペース「けやき」を結成、京都、大阪で学校公演を行なう。

現在は、「けやき」の活動のほか、10月27日に茨城県民文化センターで行なわれる茨城オペラ公演「ジャンニ・スキッキ」、11月の尚美リコーダーオーケストラ定期演奏会、12月の混声合唱団ヴァンデルンの定期演奏会「メサイア」、来年3月の美稲吹奏楽団の定期演奏会のそれぞれ準備を行っている。

スタッフ紹介

舞台監督：柴沼 均 舞台監督助手：村上靖朋、早乙女昌彦、安西哲也

美術：古市敏夫 照明：菊留基博

受付・雑務：津田里子、三枝利江、高橋雅恵、伊藤清美、相賀京子、斉藤洋子

協力：オペラ・スペース「けやき」

♪あなたも音楽に

♪チャレンジしてみませんか？

◎出張レッスン致します。

- ・ピアノコース
- ・声学コース { 発声法、歌曲、アリア
 { ミュージカル曲、カラオケの勉強にもどうぞ。
- ・ソルフェージュ（聴音、視唱、楽典）
- ・リコーダーコース
- ・ヴァイオリンコース（入門者）
- ・指揮法コース（15才以上）

◎また何人かのグループが集まれば、グループ指導も致します。

- ・吹奏楽（木管、金管）コース
- ・合唱コース
- ・リコーダーアンサンブルコース

etc.

詳しくは下記へご連絡下さい。

〒300 土浦市立田町2-6さくら荘10号室

☎ 0298(23)8638

堀部一寿